

一般質問通告書

受領日時 令和 7年 5月 26日 午前・午後 2時 6分 11番 氏名 斎藤 晋

質問項目	質問の要旨
1 老人の町、これからどうしたい。	(1) 65歳以上の高齢者の人数は。その内75歳以上の後期高齢者の人数は。 (2) 65歳以上の高齢者世帯（高齢者だけの世帯）は何件か。その内一人暮らし高齢者世帯は何件か。二人暮らし世帯は何件か。 (3) 上記高齢者は、国・県・町へ申請する書類を書けない高齢者もいる。申請しないと不利益になる申請もある。高齢者に優しい町を目指すため、どうにかならないか。 (4) 高齢者の生きがい・やりがいを生み出すため、町長はどうしたいか伺いたい。
2 少子化をどう、食い止めるのか。どう増やすのか。	(1) 少子化を食い止め、増やすために、町長はどうしたいか。 (2) 全国一「子育てのしやすい町」を目指すために、町長はどうしたいか。 (3) 10年後の出生数は何人。 (4) 若者が移住定住したい町を作るため、町長はどうしたいか。
3 高齢者と若者の協働の町を作るために。	(1) 町民の半分が高齢者の町になった五城目町で、高齢者が知恵と技を生かし、若者が生き生きと働いて生活ができ、子どもがのびのびと健やかに暮らせる町にするため、町長は今後どうしたいか。 (2) 起業する若者や高齢者のために、町は何をしてやれるのか、町が手助けできることは無いのか。

4 町長はこれから自分の理想を現実にするために、夢が有るはず。	(1)これからの五城目町が、こうあって欲しいと思うか、伺いたい。夢を伺いたい。
--	--